



# 豊後大野市における公共交通と 地域コミュニティとの共創



大分大学経済学部大井研究室と合同で実施した豊後大野市大野町北部地区における集落調査の様子  
令和4年,5年度調査の様子

大分県豊後大野市



# 豊後大野市

人口 33,695人  
(2020年国勢調査結果)

位置 大分県南西部

面積 603.14km<sup>2</sup>

成り立ち 平成17年に5町2村が合併

平均気温 平坦地15～16℃

基幹産業 農業

## 公共交通

JR豊肥本線

路線バス 1社 12路線

タクシー 4社

コミュニティバス 44路線(18台)

あいのりタクシー 7区域



## 九州唯一！ 日本ジオパーク & ユネスコエコパーク

九州で唯一、日本ジオパークとユネスコエコパーク両方に認定されているほど世界的に高く評価された豊かな自然と恵まれた大地があるんです。



## 大分の野菜畑

大分の野菜畑といわれるほど農業が盛んな地域。その立地条件を活かして、水稲・麦・大豆・かんしょ・さといも・白ねぎ・夏秋ピーマン・スイートピー・きく等が生産されています。



## 日本初！サウナのまち

豊後大野市は「おんせん県おおいた」にありながら温泉のないまちなんです。しかし、自然と雄大な美しい大地があります！そんな大自然を活かした「アウトドアサウナ」が盛ん。



サウナのまち  
豊後大野

BUNGO ONO





## 業務の紹介



○まちづくり推進課地域振興係(6名+地域おこし協力隊員1名)

★ふるさと応援寄付金事業

★電源立地地域対策事業

★定住促進事業

★関係人口創出事業

★地域コミュニティ支援事業

... 空き家バンク、定住補助金etc

... ボラホリぶんごおおの、ワーケーション創出etc

... 地域おこし協力隊、

**地域振興協議会設立及び活動の支援、**

市民提案型協働のまちづくり活動推進事業、

ぶんごおおのフェスタ2023、

コミュニティ助成事業、NPO・ボランティアetc

★公共交通活性化事業(令和5年度の主な取組み)

路線バス補助事業 / 12路線

コミュニティバス・あいのりタクシー運行事業

/コミュニティバス 44路線、あいのりタクシー7区域)

地域公共交通活性化協議会 3回開催予定、市公共交通計画(完了)

**公共交通利用促進事業 / 官学連携、おでかけま~す・医療MaaS**

# 豊後大野市地域公共交通の歴史



	昭和20	30	40	50	60	平成 元	10	15	20	25
地域公共交通に関する法律の推移(抜粋)									<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス、一般住民混乗許可手続き大幅簡素化(H8)</li> <li>・へき地患者輸送バス 一般住民の混乗が認められる。(H12)</li> <li>・改正道路運送法(バスの路線廃止が届出制に変更(H14)</li> <li>・地域公共交通活性化再生法(H19)</li> <li>・地域公共交通確保維持改善事業 創設(H23)</li> <li>・交通政策基本法(H25)</li> </ul>	
市内の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・最盛期には約3,000名いた緒方町尾平鉱山の閉山(S29)</li> <li>・路線バス路線拡大(S33頃)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾平鉱山-上畑間路線バス運行廃止(S46)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上畑-小原間 路線バス運行廃止(S59)</li> </ul>	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <b>学校の統廃合に伴うバスの運行+空き時間の活用</b> </div>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝地町内3校が統合し、朝地小学校開校(H15.4)</li> <li>・朝地小学校移転(H16.4)</li> <li>・清川村内3校が統合し清川小学校開校(H16.4)</li> </ul>
路線バス事業者への運行費助成実施(現在も継続中)	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;">  <p>竹田-尾平鉱山間を運行していた路線バス</p> </div>									
スクールバス(緒方町)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・町村合併に伴う通学区変更によりバス運行(S32~S46)</li> <li>・小富士中学校廃校に伴うバス運行(S47)</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>・米山中学校廃校、運行路線拡充(H12)</li> </ul>
緒方町営バス(過疎バス)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎バス運行開始(九州初)(S46.11)</li> <li>・2系統運行(S47)</li> <li>・3系統運行(S59)</li> <li>・4系統運行(H8)</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>・町営バスの運行廃止(H15)</li> </ul>
患者輸送バス(緒方町)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内初のへき患者輸送バス「すこやか号」運行開始(S46.5)</li> </ul>								
コミュニティバス										<ul style="list-style-type: none"> <li>・緒方町コミュニティバス運行開始(H15.6)7路線・4台(通学児童との混乗)</li> <li>・朝地町福祉バス運行開始(H15.8)5路線・2台</li> <li>・清川町コミュニティバス運行開始(H16.4)5路線・2台</li> </ul>
										<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野町福祉バス運行開始(H16.5)6路線・3台</li> <li>・豊後大野市発足(H17.3)</li> <li>・豊後大野市コミュニティバス運行開始(H17.3)・・・合併前の4町の運行を継続</li> <li>・豊後大野市地域公共交通総合連携計画(H23.3)</li> <li>・豊後大野市コミュニティバス運行開始(H24.1) 39路線</li> <li>・豊後大野市あいのりタクシー運行開始(H24.1) 2区域</li> <li>・モニタリング調査開始(H24)</li> </ul>
										<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次地域公共交通総合連携計画(H26.3)策定</li> <li>・豊後大野市地域公共交通網形成計画(H28.3)策定</li> <li>・豊後大野市地域公共交通計画策定(R4.6)策定</li> <li>・豊後大野市コミュニティバス(R5.4時点)44路線</li> <li>・豊後大野市あいのりタクシー(R5.4時点)7区域</li> </ul>

**町所有バスの効率的運営  
+ 民間路線バス不採算路線からの撤退を視野**

市民・議会から

- ・運行区域を全市域へ(地域間格差是正)
- ・運行内容改善要望多数

市役所内では

- ・旧地域間の運行バランスが悪い
- ・合併効果が出ていない
- ・・・どうしたらいいのか・・・

緒方町コミュニティバス H12年からスクールバスとして使用していた車両を コミュニティバス運行開始時に町のイメージであるチェリーリップ柄のデザインを施し運行開始。町のイメージアップにも貢献。



清川町コミュニティバス(左)  
朝地町コミュニティバス(右) 現在も車両使用中





# 豊後大野市コミュニティバス運行状況

運賃は200円～300円  
小学生以下は無料、小中学生は半額、障がい者割引あり

## コミュニティバス(78条市町村有償運送)

路線数 44路線(乗合型)  
うち実証運行路線4路線  
車両数 20台(予備車2台)

うち、スクールバスと兼用 15台  
(混乗車両12台、分乗車両3台)



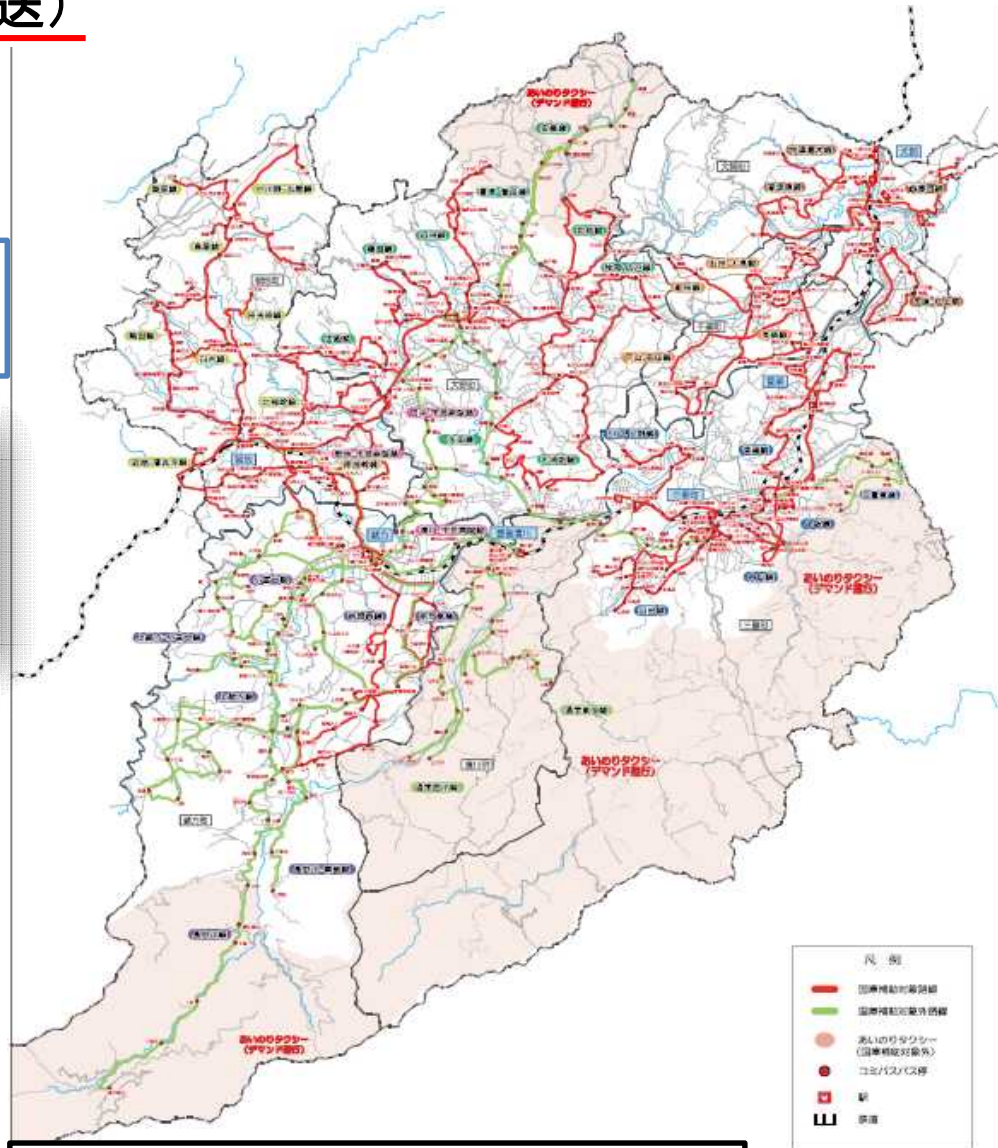
マイクロバスタイプ(乗車定員23人～29人) 11台  
ワゴンタイプ(乗車定員14人～15人) 9台

本市では、市町村営自家用有償旅客運送事業によるコミュニティバスの運行を行っています。

スクールバスの空き時間を利用したバス運行を行うことで車両の有効活用を行っています。

また、スクールバスをコミュニティバス化することで、遠距離通学児童だけでなく、一般の市民の方や、遠距離通学対象児童以外の児童も利用できるよう混乗化を順次行っています。

※運行路線は右図のとおり



豊後大野市コミュニティバス路線図  
豊後大野市あいのりタクシー区域図

## あいのりタクシー(4条区域運行)

区域運行 7つの区域で運行(デマンド)  
うち、2区域は実証運行  
車両はタクシー車両を使い運行

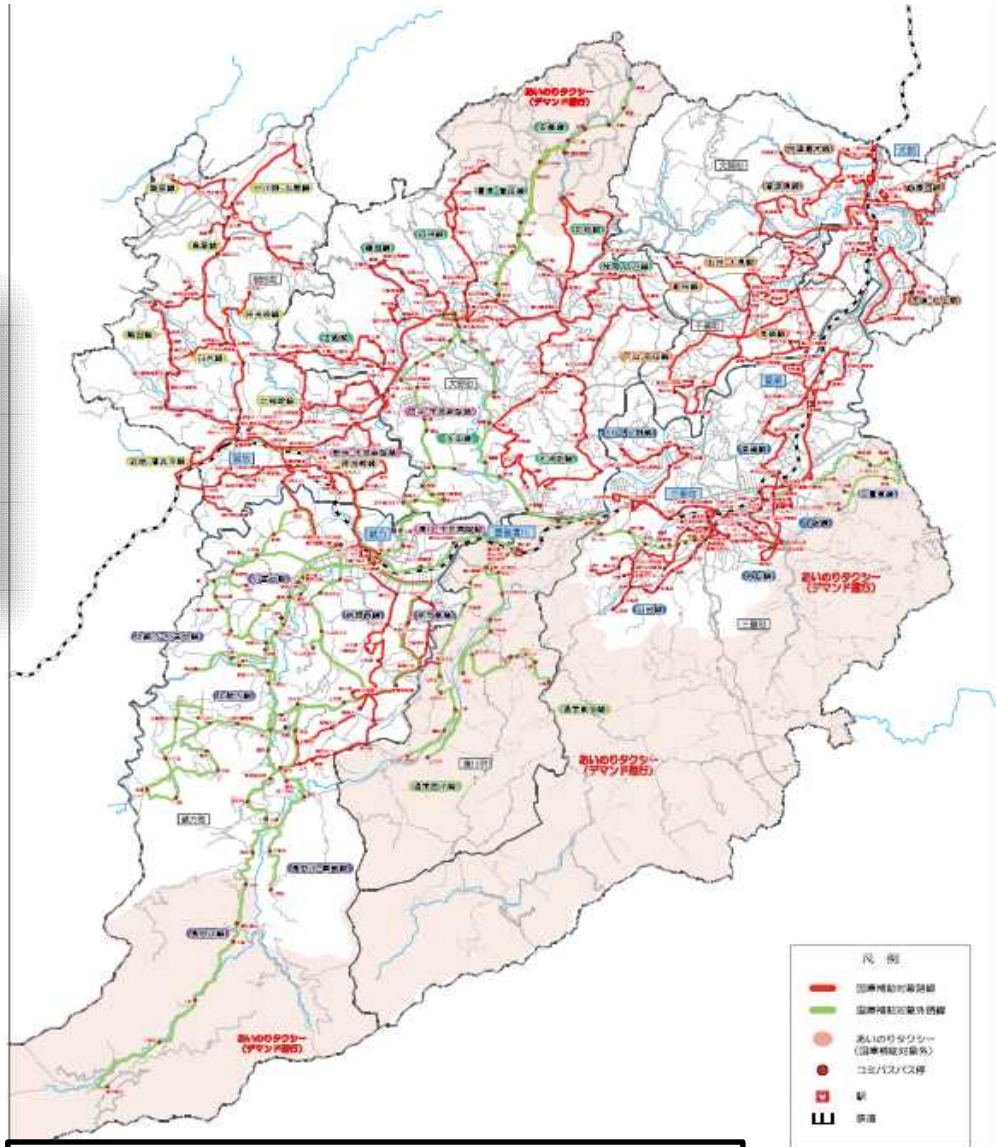


本市では、住居が点在しバス路線を設定しにくい地域やバス利用者が少ない地域を対象に「あいのりタクシー」の運行を行っています。

自宅の玄関前から、市内中心部の目的地まで「ドア・ツー・ドア」の輸送を行っています。

なお、利用の際の予約は電話での事前登録制で、コールセンター(受付)は、地元のタクシー会社が輪番で行っています。

※運行区域は右図のピンクの区域



豊後大野市コミュニティバス路線図 豊後大野市あいのりタクシー区域図



## 本市の地域公共交通を取り巻く状況



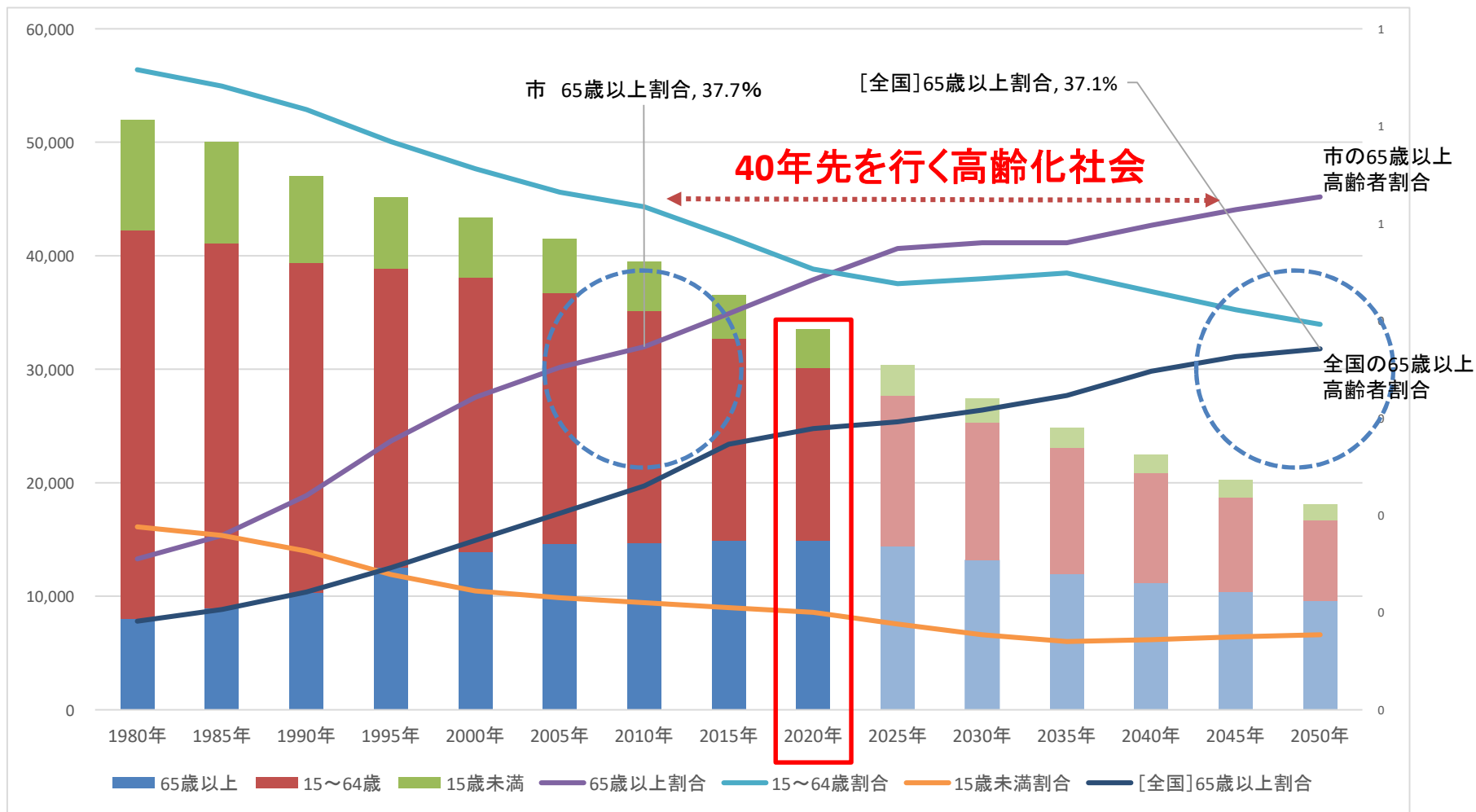
大分大学・三重総合高校との公共交通調査事業の様子

※令和2年度と令和3年度に、高校生のバス通学を促す取組みを大分大学と地元三重総合高校とが連携して調査を実施。  
その事業をきっかけに”学生限定サブスク定期「ジモテキ」”は誕生しました。  
現在、高校生のバス通学利用者が増え、県補助路線から外れていた路線が補助路線に復活するなど効果が現れています。



# 豊後大野市の概況

市の人口33,695人、人口に占める65歳以上人口の割合44.2%  
(2020年(令和2年)国勢調査結果)

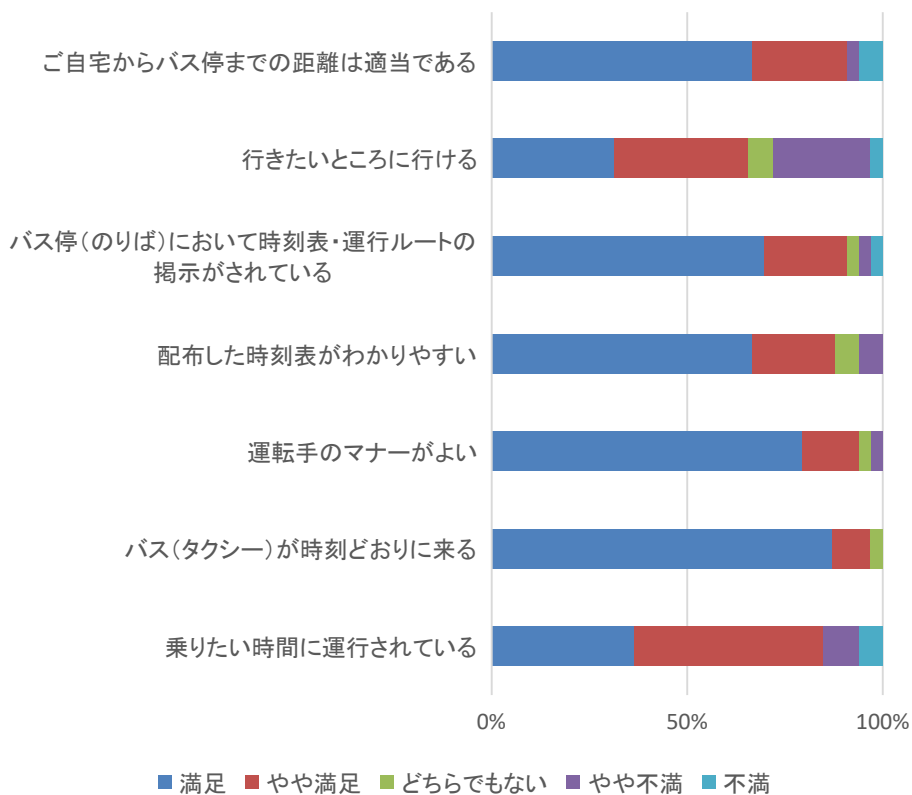


2020年までは国勢調査結果 2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所(令和5年推計)結果



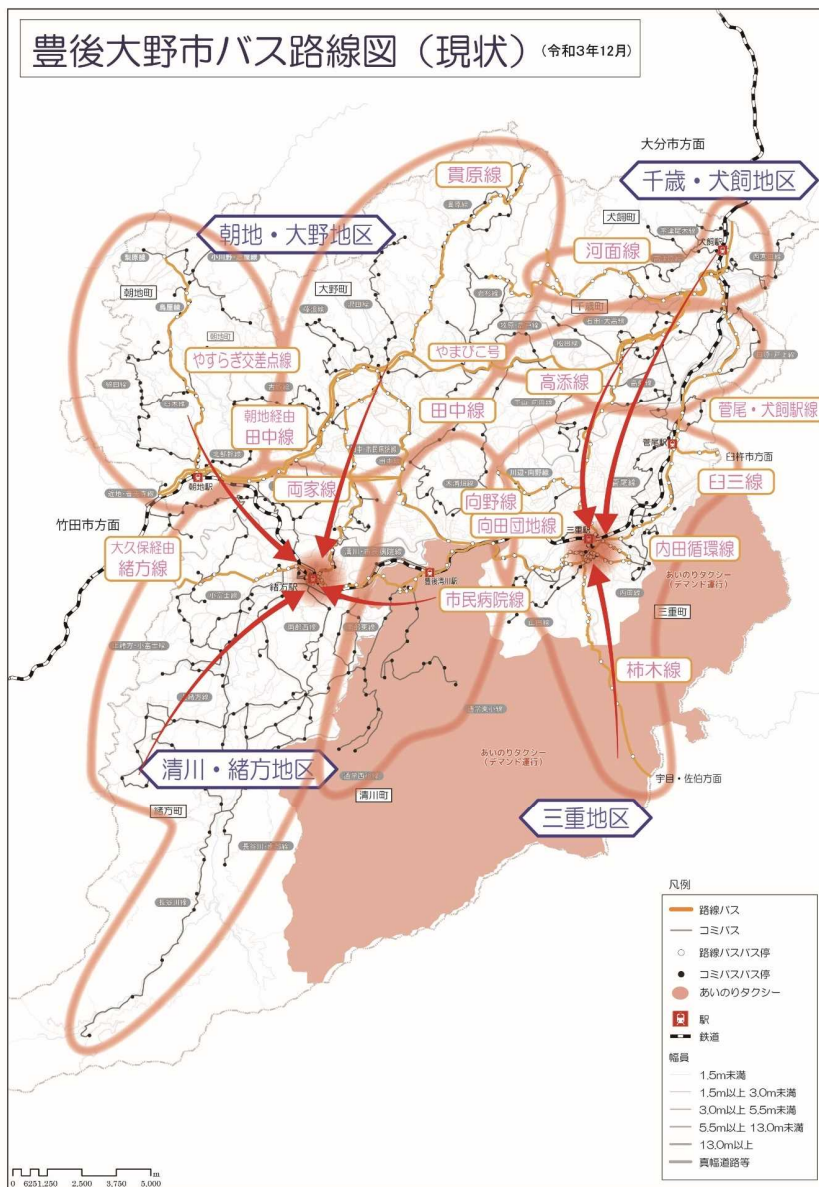
# 豊後大野市が抱える公共交通の課題

## 利用者満足度調査結果 (令和5年度調査)



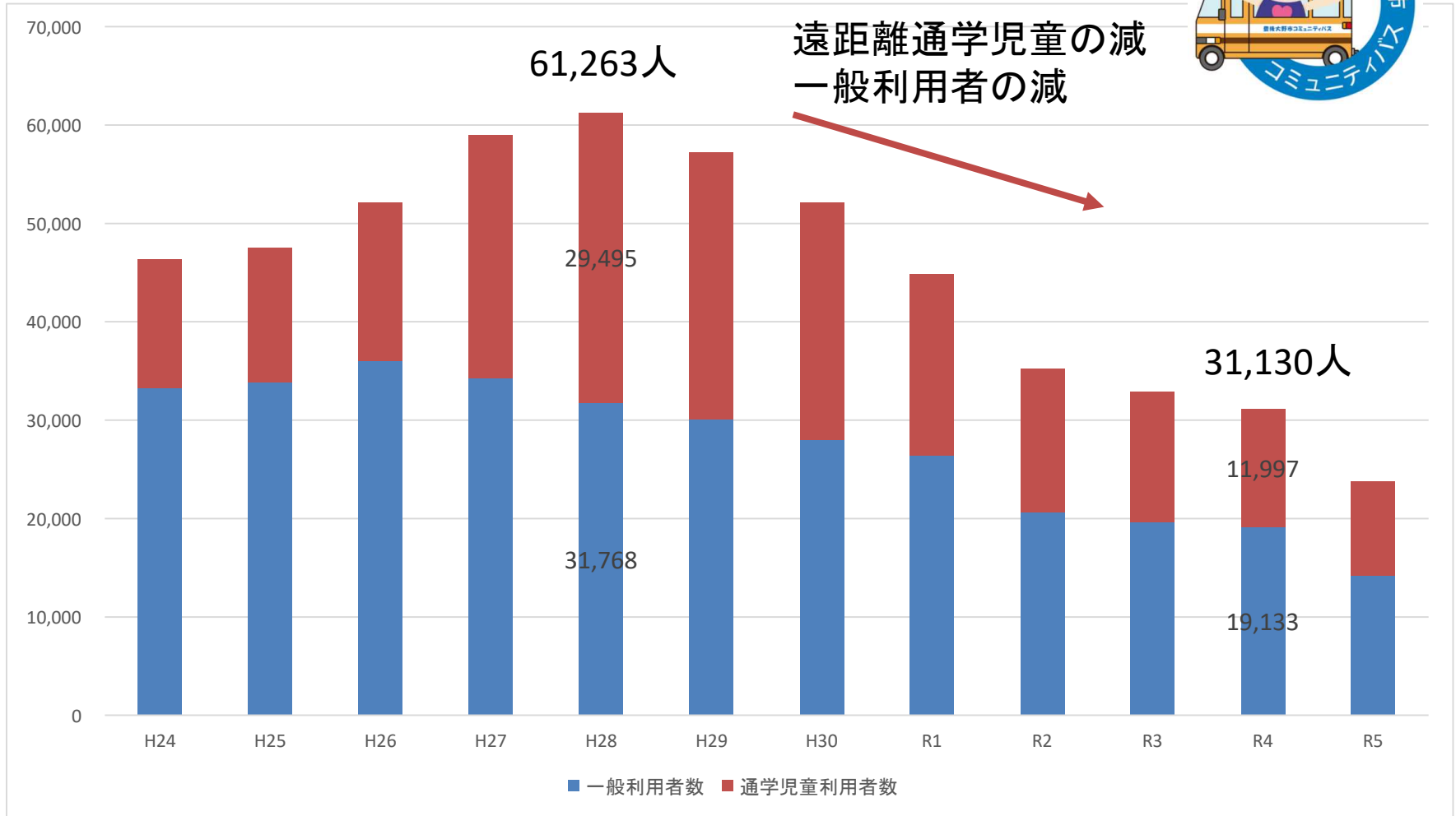
利用者の満足度は高い

## 豊後大野市バス路線図(現状) (令和3年12月)





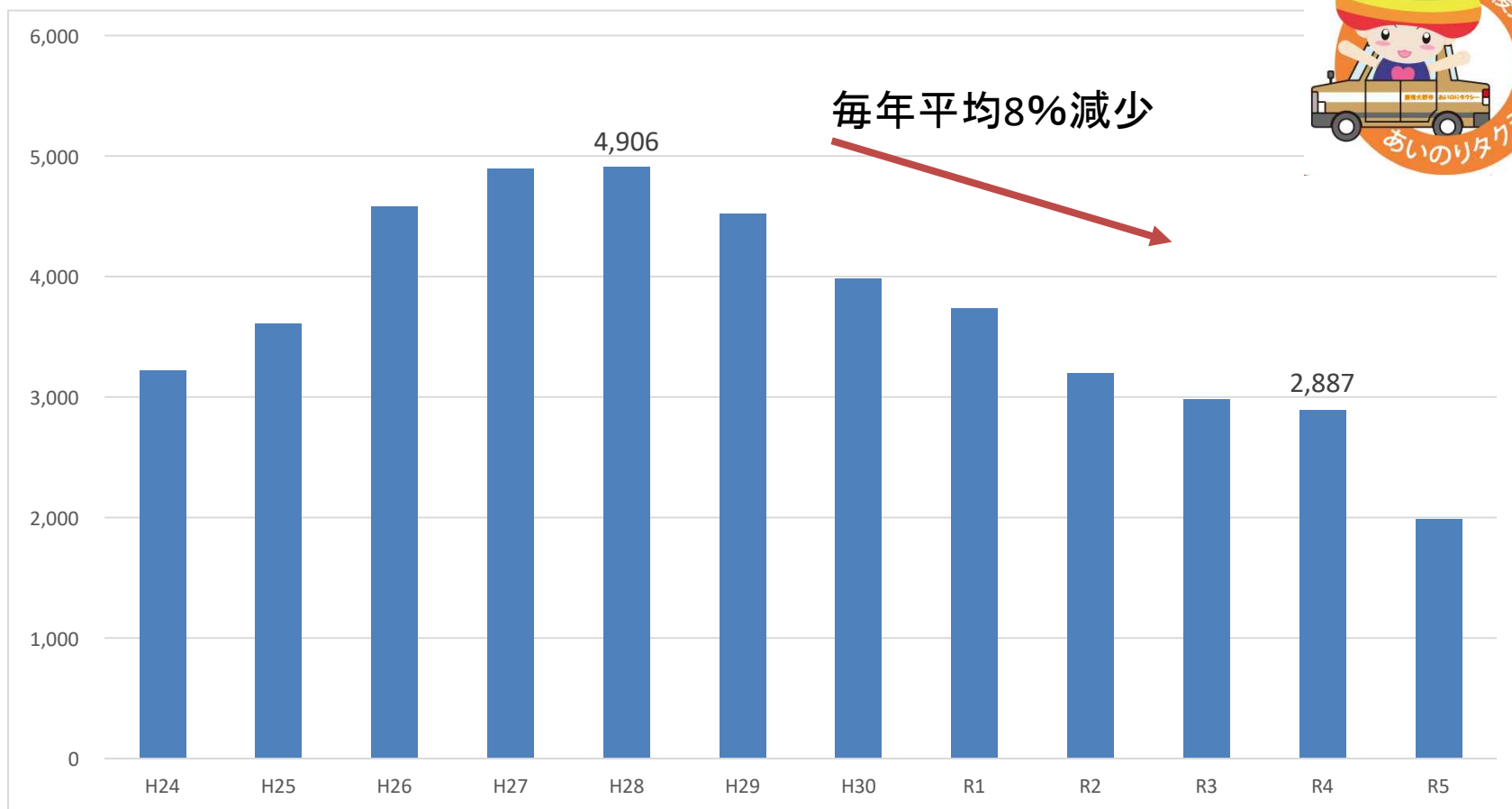
# コミュニティバスの利用者数の推移



※H24年からH27年にかけてスクールバス路線をコミュニティバス化(混乗化路線)。順次エリア拡大したため利用者増  
※R5年度は12月末現在の利用人数を掲載



# あいのりタクシー利用者数の推移



平成28年度の4,906人をピークに毎年約8%利用者が減少しています。令和4年度の年間利用者は2,887人とピークの58.8%まで落ち込んでいます。

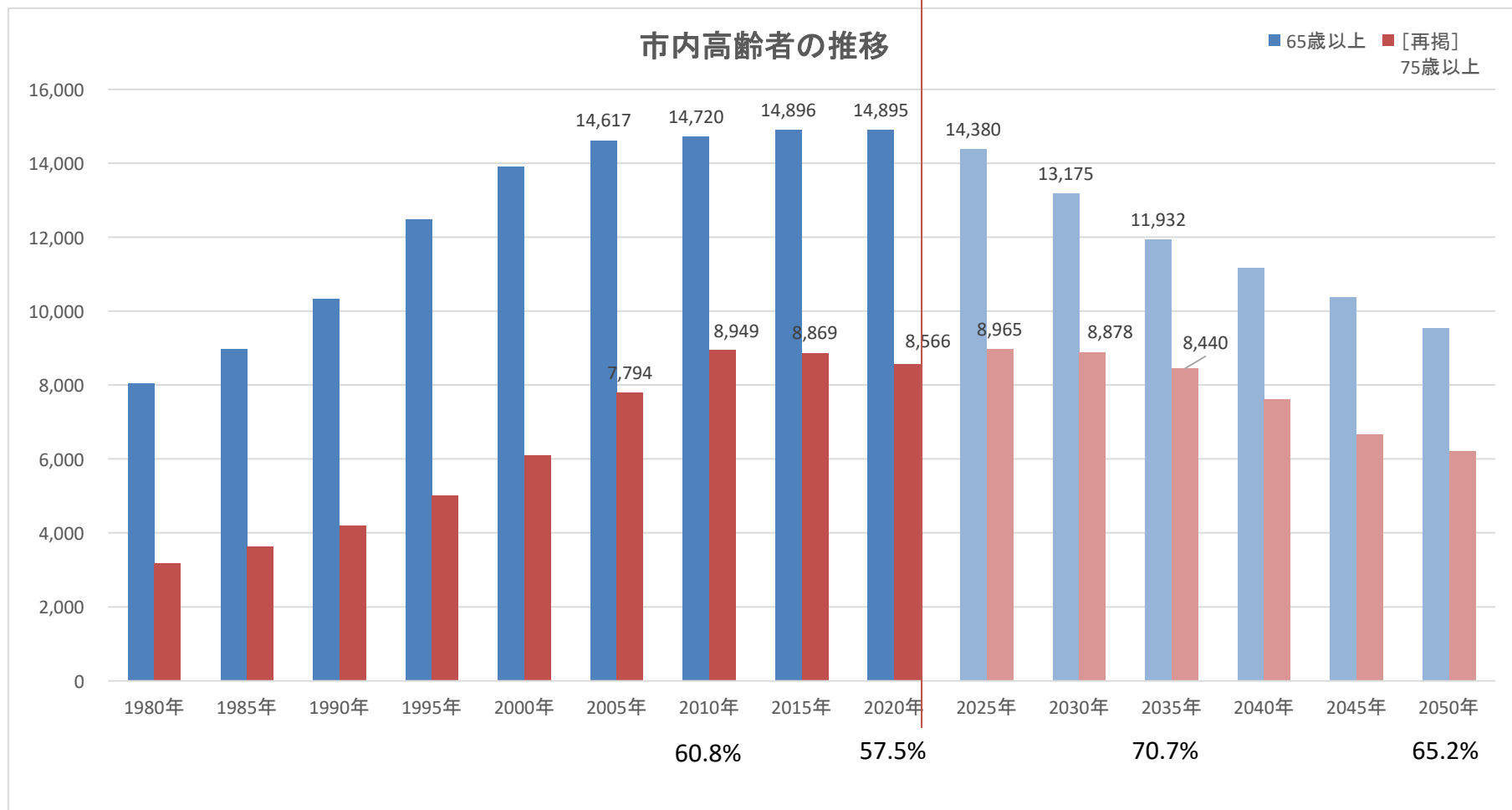


# 人口は年々減少、75歳以上高齢者数は横ばい

これまでの推移



これからの人口推計



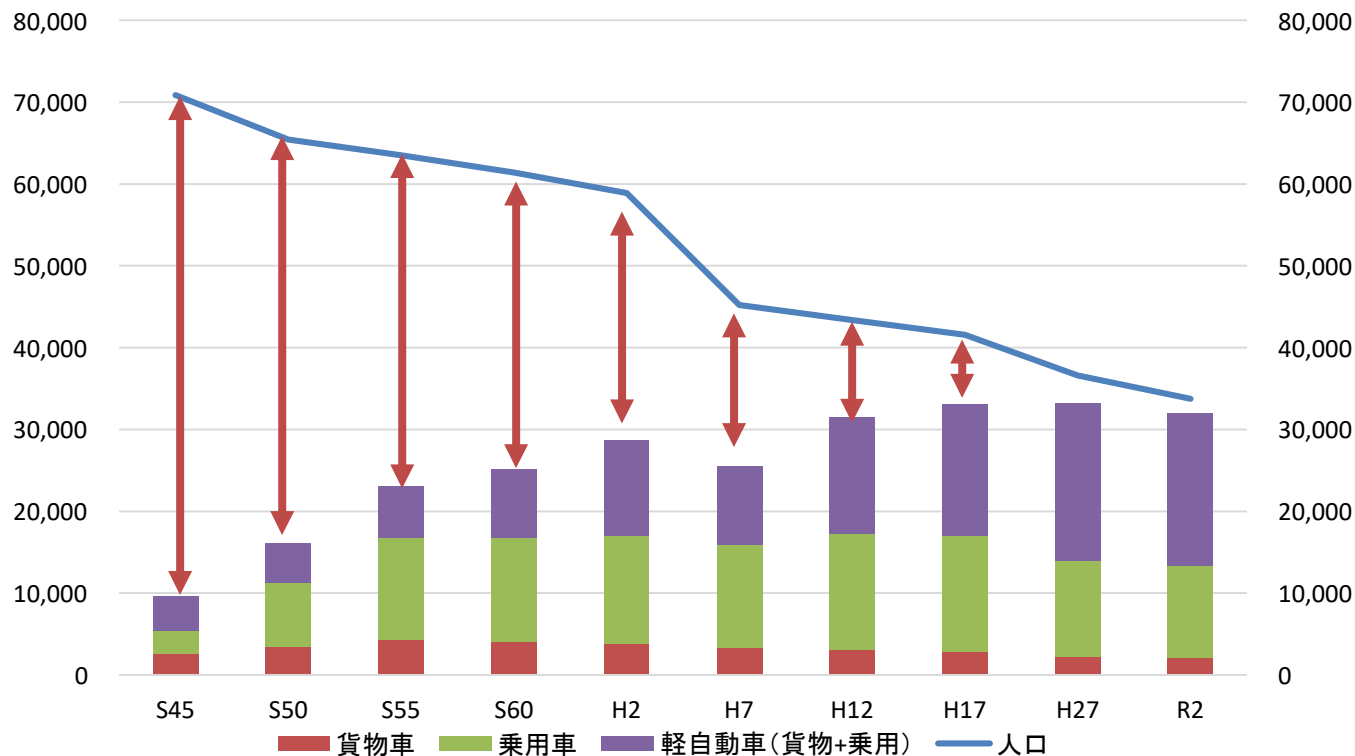
市内75歳以上人口は2010年(8,949人)から2035年(8,440人)まで、ほぼ横ばい





# 豊後大野市が抱える公共交通の課題 -必要性が変化-

## 市民の運転免許保有状況(全体)



- ・市内の人口に占める自動車登録台数の割合は年々増加しています。
  - ・また、運転免許保有者の増加とともに全国的に高齢化が進行し、65歳以上の高齢運転者は年々増加しています。
- ※H2年までは旧大野郡の値であり、H7年以降は、豊後大野市に合併した旧町の合計値。H17年以降は豊後大野市の値



# 豊後大野市が抱える公共交通の課題 **-必要性が変化-**

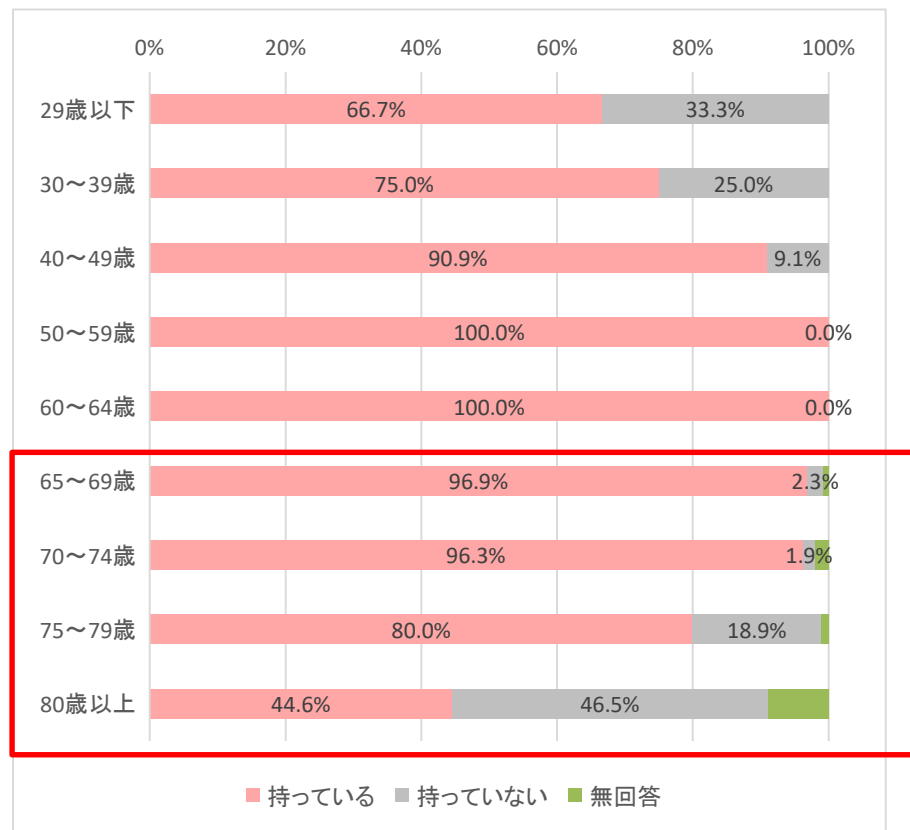
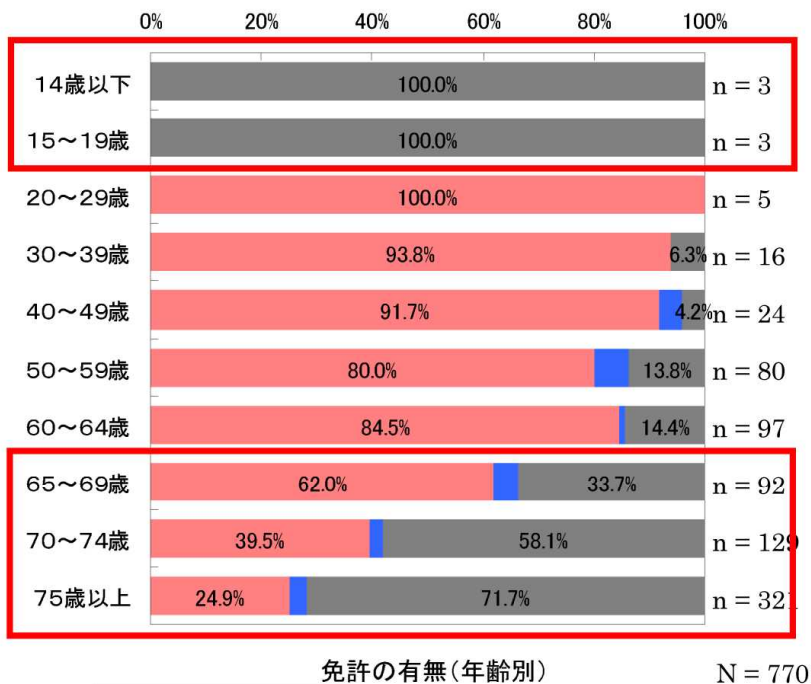
## 市民の運転免許保有状況(年代別)

高齢者の運転免許保有率が上昇 → 公共交通を必要とする層の減少

平成24年利用動向アンケート調査結果

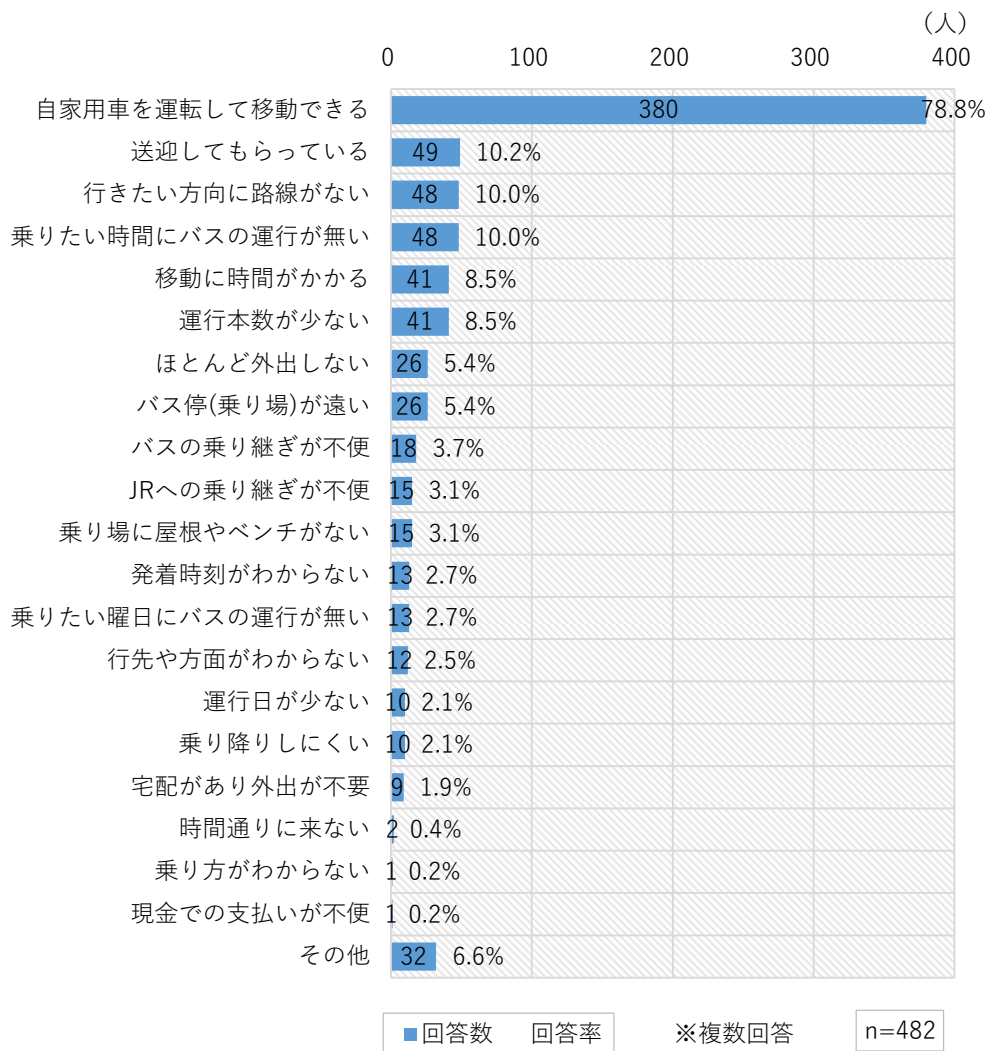


令和3年 利用動向アンケート調査結果



## ○日常生活において公共交通を利用しない理由

回答者の7割以上が「自家用車を運転して移動できる」ため、公共交通を利用しないと回答しています。また2番目に多い理由として、「送迎してもらっている」が挙げられることから、自家用車を用いた移動が主となっており、公共交通に対する不満も少ないことが考えられます。



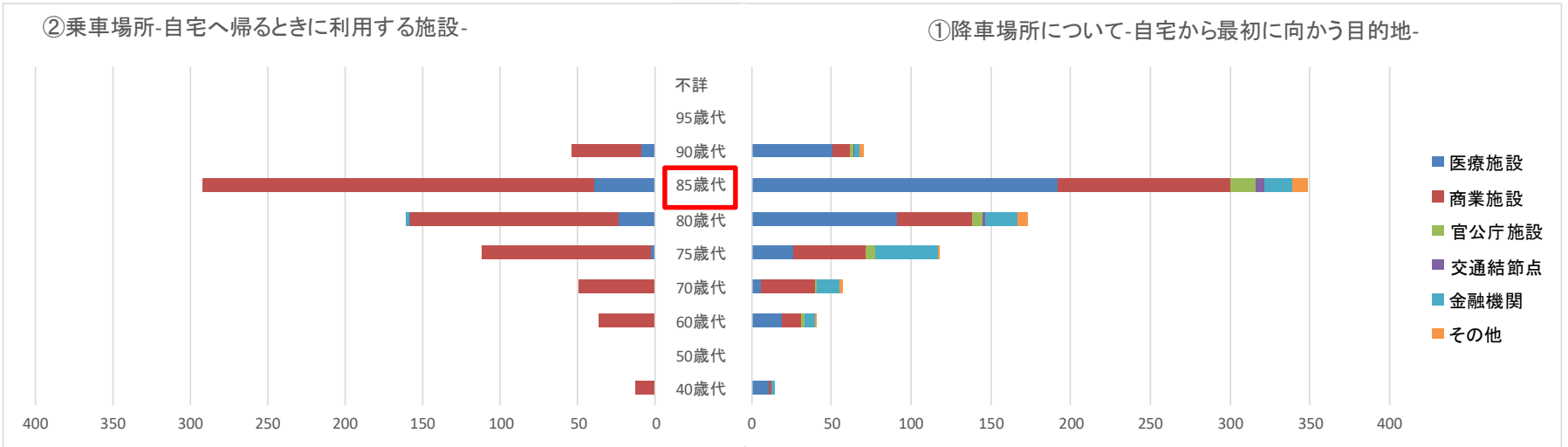
出典：豊後大野市地域公共交通計画  
 ※上記の選択肢より該当する内容を3つ選択  
 ※無回答・4つ以上選択した回答者を除く

# 利用者の年齢構成 (あいのりタクシー利用者層年代別の比較)

主な利用者層が80歳代から85歳代に移行 → 公共交通を必要とする年齢層が高齢化

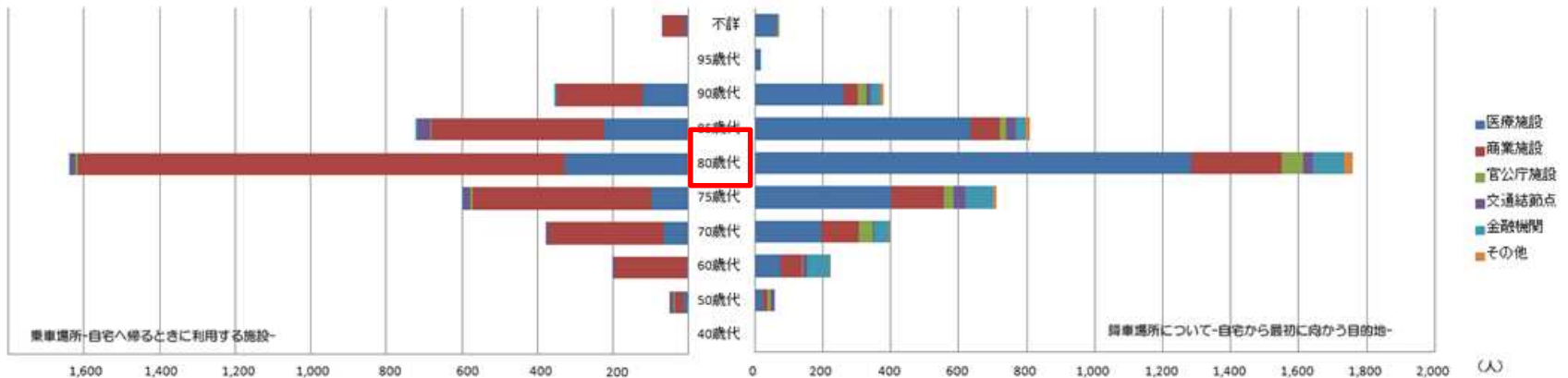
R2調査

あいのりタクシー年代別利用状況



H26調査

あいのりタクシー年代別利用状況





# 地域と共に考える公共交通 —社会実験 おでかけま〜す、医療MaaS—



## 1. 事業に至る背景

豊後大野市の全226自治会の内、  
高齢化率が50%を超える自治会（小規模集落）は、  
令和5年10月末で134自治会あり、その数は年々  
増加するなど地域の少子高齢化が進んでいます。

## 2. 地域振興協議会とは

急速な少子高齢化が、自治会活動や住民相互の  
助け合いなど、昔ながらの集落機能に大きな影響  
を及ぼすことに対処するため、旧小学校区など地  
縁関係のある複数の地域が協力し、住民が安心して  
暮らせる地域づくりの体制を整備することを目的  
に、「地域振興協議会」の設立に取り組んでおり、  
市内旧25小学校区のうち、9つの協議会が設  
立されています。

## 3. 地域振興協議会への人的支援

地域振興協議会を設立した地域には、協議会の  
運営・企画などの事務局的な役割を担い、また、  
地域のコーディネーター的な役割も担う「地域支  
援員」を配置します。

協議会からの推薦を受けた方を、市が「地域支  
援員」として委嘱します。





## 集落調査の実施(大野町北部地域)



- ・自治区の構成: 安藤、沢田、中土師 (旧大野町北部小学校区)  
現在: 土師地域振興協議会を設立
- ・地域の人口・世帯数: 120人、73世帯
- ・高齢化率: 75.0% (R5.12現在)  
※市内振興協議会では高齢化率79.7%が最高

地域内の主要な施設: ふるさと体験村(上段)、旧土師郵便局(下段)





地域支援員の田尻さんに、調査の事前調整や地域内の状況をお伺いしました。



## 解決すべき3つの課題

○高齢化による隣近所とのコミュニケーション

○中心部への自家用車での移動や商店内で荷物を  
持つての移動が大きな負担

○公共交通の役割の再認識





# 事前調査



## 令和4年度調査

令和4年度 官学連携公共交通利用促進事業

みなさんの  
普段のおでかけについて  
教えてください。

●調査内容  
日常生活における公共交通の利用実態と  
今後の地域交通のあり方について  
—大分大学経済学部大井研究室と豊後大野市が共同調査—

集落調査の様子 (2013年)



### ●調査概要

1. 調査日時: 令和4年6月28日(火曜日)、29日(水曜日)
2. 調査方法: 大分大学経済学部大井研究室の大学生と市職員若しくは市委託業者が各ご家庭を訪問します。  
(市委託業者: 日本工営(株)福岡支店)
3. 調査内容: 普段の生活実態、買い物や通院等の移動実態について





※この取組みは、豊後大野市、大分大学が連携して、公共交通の利用促進を目的に調査を行います。  
アンケート調査は、大分大学大井ゼミの学生が中心に行います。

実施主体: 豊後大野市・大分大学経済学部大井尚司研究室 協力: 土師振興協議会

## 令和5年度調査

令和5年度 官学連携公共交通利用促進事業

みなさんの  
普段のおでかけについて  
教えてください。

●調査内容  
日常生活における公共交通の利用実態と  
今後の地域交通のあり方について  
—大分大学経済学部大井研究室と豊後大野市が共同調査—

集落調査の様子 (平成25年)



### ●調査概要

- 昨年度調査の継続となります。ご協力をお願いします。
1. 調査日時: 令和5年7月5日(水曜日)
  2. 調査方法: 大分大学経済学部大井研究室の大学生と市職員若しくは市委託業者が各ご家庭を訪問します。  
(市委託業者: 日本工営(株)福岡支店)
  3. 調査内容: 普段の生活実態、買い物や通院等の移動実態について



※この取組みは、豊後大野市、大分大学が連携して、公共交通の利用促進を目的に調査を行います。  
アンケート調査は、大分大学大井研究室の学生が中心に行います。

実施主体: 豊後大野市・大分大学経済学部大井尚司研究室 協力: 土師振興協議会



# 事前調査(集落内全戸調査 3班に別れ実施)



地域内の拠点施設



地域内の道路



学生を中心に、集落内全戸に対し戸別訪問し、ヒアリングを実施

## ●通院や買い物先

- ・大野町中心部や三重町内が多い
- ・道路事情や地形などから大分市方面  
(特に沢田地区は植田(わさだ)地区、安藤地区は戸次(へつぎ)地区)  
に向かう方が多くみられる

## ●移動方法

- ・通院方法としては、自家用車が多い
- ・自家用車の運転に不安がある方は近隣や大分市内に住む子供に頼んで出かける方が多い
- ・タクシーはもったいないので利用しない方が多い
- ・コミュニティバスはなくなると困るのでたまに利用する
- ・地区内を循環するのではなく、  
予約があったところだけに行くようにできないか

## ●その他

- ・高齢者2人暮らしや独居世帯が多く、将来が不安と思う方が多い
- ・買い物や通院が困っている。(子供に負担をかけている) etc



# 2022年 社会実験の開催



[事業名] おでかけま〜す(MaaS)

[目的] 移動手段の確保に苦慮している市民の移動ニーズに対し、移動に関する新たな制度導入の可能性について社会実験を行う。

[開催日] 令和4年11月24日(木)午後

[実施主体] 豊後大野市、土師地域振興協議会、大分大学大井研究室

[取組内容]

土師地域振興協議会: 移動販売車、1日郵便局など

市: 集落内移動の見直し案(新たな交通体系「コミタク+コミバス」)の社会実験

マイナンバーカード相談会の開催(ポイント付与のご案内、新規カード登録)

大学: 地域住民へ参加を促す取組み、集落調査

[将来展望]

これまでの“おでかけ”を新たなものに。

町の中心部まで行かなくても、地区の拠点である程度の用事が済ませられる。

今回の取組みを“きっかけ”に、他地域でも実施可能な制度となるよう検討を行う。



## タイムスケジュール

11/23*	11/24*		
前日 17時まで	12時～13時	13時～16時	16時～
<p>あいのりタクシーの予約 ※タクシーは相乗りになる可能性があるため、自宅からの出発時間が遅れる場合があります</p> <p>090-3071-1152 (地域支援員 田尻高二さん)</p>	<p>自宅～地域拠点まで 予約したあいのりタクシーで自宅から地域拠点まで(相乗りあり)到着後、公民館で受付を済ませてから、各プログラムを体験ください。</p> <p>※自家用車での来訪も可</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカード相談会</li> <li>スマホ相談会</li> <li>半日限定オープン</li> <li>おでかけ郵便局</li> <li>おでかけ理容店</li> <li>オンライン診療 (窓口受付可能 見学ののみ可)</li> <li>移動販売</li> <li>お茶会 (随時実施)</li> </ul>	<p>帰宅 イベント終了後、各自あいのりタクシーor自家用車で帰宅</p>

## コミュニティバスの利用実態を踏まえ、新たな移動のあり方を検討します

### 医療MaaS [新しい技術(オンライン診療)とコミュニティバスの有効活用]

**通院の負担が減ります!**

医療MaaSは、身近な集落の拠点に看護師と医療機材を載せたバスが来て、そのバスの中で遠く離れた病院の先生が、画面を通じて遠隔で診療を行うものです。看護師が診察の補助をしますので、安心して受診ください。

**専門医が対応!**

専門医が画面越しのリアルタイム診療！看護師が診療をサポート！

**お薬の処方も!**

薬剤師がTV電話で服薬指導を行います！(薬は後日配達)

### おでかけま〜す [あいのりタクシーの実証実験 + 小規模集落支援車の検討]

**身近なお出かけが便利になります!**

おでかけま〜すは、目的と移動を一体で考える取組です。サービス提供者とサービスを受ける方が、先端技術等も活用しながら、お互いが歩み寄ることで、持続可能な地域社会の構築の可能性について検討します。

今回は、事前に行った集落調査の結果を参考に、集落内を循環しているコミュニティバスを「予約型ありのりタクシー」へ運行形態を見直した場合の検証や、集落対策として、移動サービスを活用した地域拠点での賑わいづくりについて効果を検証します。調査にあたっては、大分大学大井研究室に協力していただきます。

参加申込先・お問い合わせ先

豊後大野市 まちづくり推進課 ☎0974-22-1001(内線2441)

土師振興協議会 ☎090-3071-1152 (地域支援員 田尻高二さん)

## 令和4年度 豊後大野市官学連携公共交通利用促進事業

# 土師公民館(地域拠点)まで、 ちょっと「おでかけま〜す」 しませんか?

「高齢化社会に対応して、新しい移動の形と生活サービスの提供方法についての社会実験を行います。」

- Point 1 買い物ができる!
- Point 2 大学生と交流!
- Point 3 おでかけ郵便局、理容店出店!
- Point 4 マイナンバーカードの申請も!
- Point 5 オンライン診療も!



**開催場所** 土師公民館 及びその周辺

**開催日** 令和4年11月24日(土) 13時～16時

**おでかけま〜す (MaaS) - 土師市場 -**

**実施主体** 豊後大野市、土師振興協議会、大分大学大井研究室 大分県(同時開催の医療MaaS)

※MaaS (Mobility as a Service, 1つの移動を1つのサービスとして、まとめて行う取組)





## 各プログラムの紹介と実施場所・時間

令和4年  
**11月24日**  
13時～16時開催

※場所は変更になる場合があります  
※時間を前後する場合があります

### ① おかずの店 丸ちゃん

14時～16時  
お惣菜などの販売。



### ② マイナンバーカード相談会

13時～16時

マイナンバーカードの申請方法  
やポイントの付け方などを説明  
します。



### ③ スマホ相談会

13時～16時

お気軽にご相談ください



### ④ お茶会(簡単なゲーム等)

15時～(随時実施)

大学生と一緒にお茶しながら交流。



- 土師公民館内**
- マイナンバーカード相談会
  - スマホ相談会
  - お茶会(簡単なゲーム等)
  - おでかけ理容店
  - オンライン服薬指導



ご自宅から公民館の間はあいのりタクシーをご利用ください。  
ご予約は支援員の田尻さんまでお電話ください。

**あいのりタクシー乗降場所**

オンライン診療(移動診療車)

おかずの店 丸ちゃん(移動販売)

来客用駐車場  
(バスコミ、参加者等)

### 注意事項など

- ・免許返納を見据えた移動方法に関する社会実験になりますので、可能な限り「あいのりタクシー」をご利用ください。
- ・自家用車でお越しになる方は、来客用駐車場の方に駐車してください。
- ・今回は市や県が主体となって社会実験をおこないますが、今後は地域の方が中心になって、移動やサービス内容を検討いただきたいと思います。

### ⑤ オンライン診療

14時～16時

移動診療車で病院の診療が受けられます。  
※詳細は別紙チラシ参照



### ⑥ オンライン服薬指導

14時～16時

土師公民館で薬剤師の指導が受けられます。  
※詳細は別紙チラシ参照



### ⑦ 半日限定 おでかけ郵便局

13時～16時

郵便局業務に関するご相談ができます。



### ⑧ 半日限定 おでかけ理容店

13時～16時

理容室の出張サービスが公民館で受けられます。  
料金は1000円からです。  
詳細は支援員の田尻さんへお尋ねください



# 社会実験の開催(医療MaaS)



こんなお悩み、ございませんか？

- ✓ 自宅から病院まで遠い
- ✓ 体調不良で通院が困難

- ✓ もっと気軽に診察を受けたい



## 使ってみませんか？ 医療MaaS

通院負担を削減！

医療MaaSとは、看護師が移動診療車で公民館や利用者のご自宅近くに訪問し、「TV電話を活用した専門医による診療」を受けられるサービスです！



### 通院10分！

お近くまで看護師が乗った診療車が伺います！



### 専門医が対応！

専門医が画面越しのリアルタイム診療！  
看護師が後援をサポート！



### お薬の処方も！

薬剤師がTV電話で服薬指導を行います！  
(薬は後日郵送)



すべて保険診療  
(有料)です！

天心堂の医師が診察します！  
※天心堂を利用されている方を対象 ※受付は15時まで

11/24(木) 14:00から16:00まで  
※受付は15時まで

医療MaaSにご興味がある方  
見学・体験大歓迎です！！

- 受診人数に限りがあります
- 受診頂き、簡単なアンケートにご協力頂いた方には商品券をプレゼント！

お気軽にお問合せ・ご相談ください

大分県医療MaaS実証実験  
＜事務局＞  
大分県 商工観光労働部 先端技術挑戦課  
＜予約受付・お問い合わせ先(委託業者)＞  
(株)オリエンタルコンサルタンツ  
092-402-4679 担当 仲摩(なかま)

ご予約はこちら！



実施場所：土師振興協議会  
住所：大分県豊後大野市大野町中土師672

## 医療MaaSで通院負担を軽減！



医療MaaSとは、地域住民の通院負担を軽減することを目的とした取り組みです。看護師が移動診療車で公民館や、利用者のご自宅近くに伺い「TV電話を活用した専門医による診療」を行います。病院までの移動による負担が減り、より気軽に医療サービスを受けることができます。

### 通院10分！

お近くまで看護師が乗った診療車が伺います！

### 専門医が対応！

専門医が画面越しのリアルタイム診療！  
看護師が診療をサポート！

### お薬の処方も！

薬剤師がTV電話で服薬指導を行います！  
(薬は後日郵送)

11/24(木)実施  
14:00~16:00  
※受付は15時まで

## 当日の流れ

1 公民館までお越しください。会場：土師振興協議会



2 公民館内で受付をします。診察券・お薬手帳をご提示ください。  
(当日の状況に合わせて、受付場所を変更する可能性があります。)

3 診療車内でオンライン診療を行います。

※診療車は公民館敷地内に駐車。

血圧測定・患部撮影後、専門医が画面越しのリアルタイム診療を行います。  
※20分程度



4 公民館内でオンライン服薬指導を行います。

お薬の処方が必要な方は、薬剤師がテレビ電話で服薬指導を行います。  
※15分程度  
お薬は後日郵送いたします。



5 お会計



6 薬の発送



### 注意事項

- ・診察券、お薬手帳をご持参ください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発熱のある方は、ご参加をお控えください。
- ・心身状態について、十分に情報が得られないと医師が判断した場合は、直接の対面診療に切り替えさせて頂く場合があります。  
(体調に変化が現れた場合、通信環境の障害によりオンライン診療を行うことができない場合等。)



# 実証実験中の様子(医療MaaS)



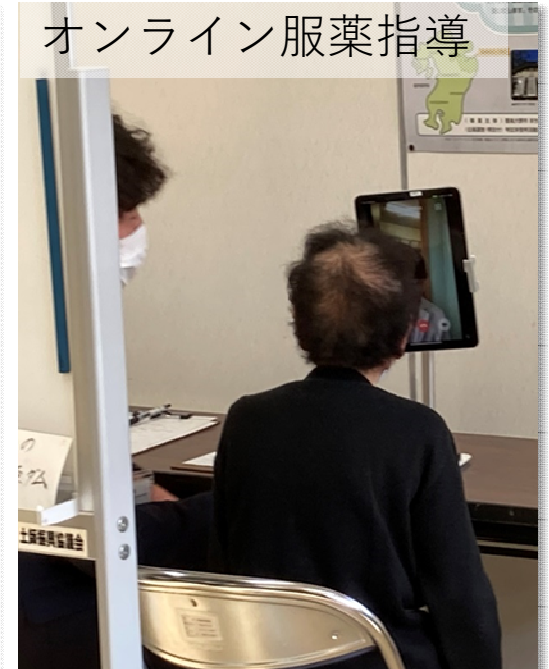
医療MaaS車両への案内



オンライン診療



オンライン服薬指導



会計

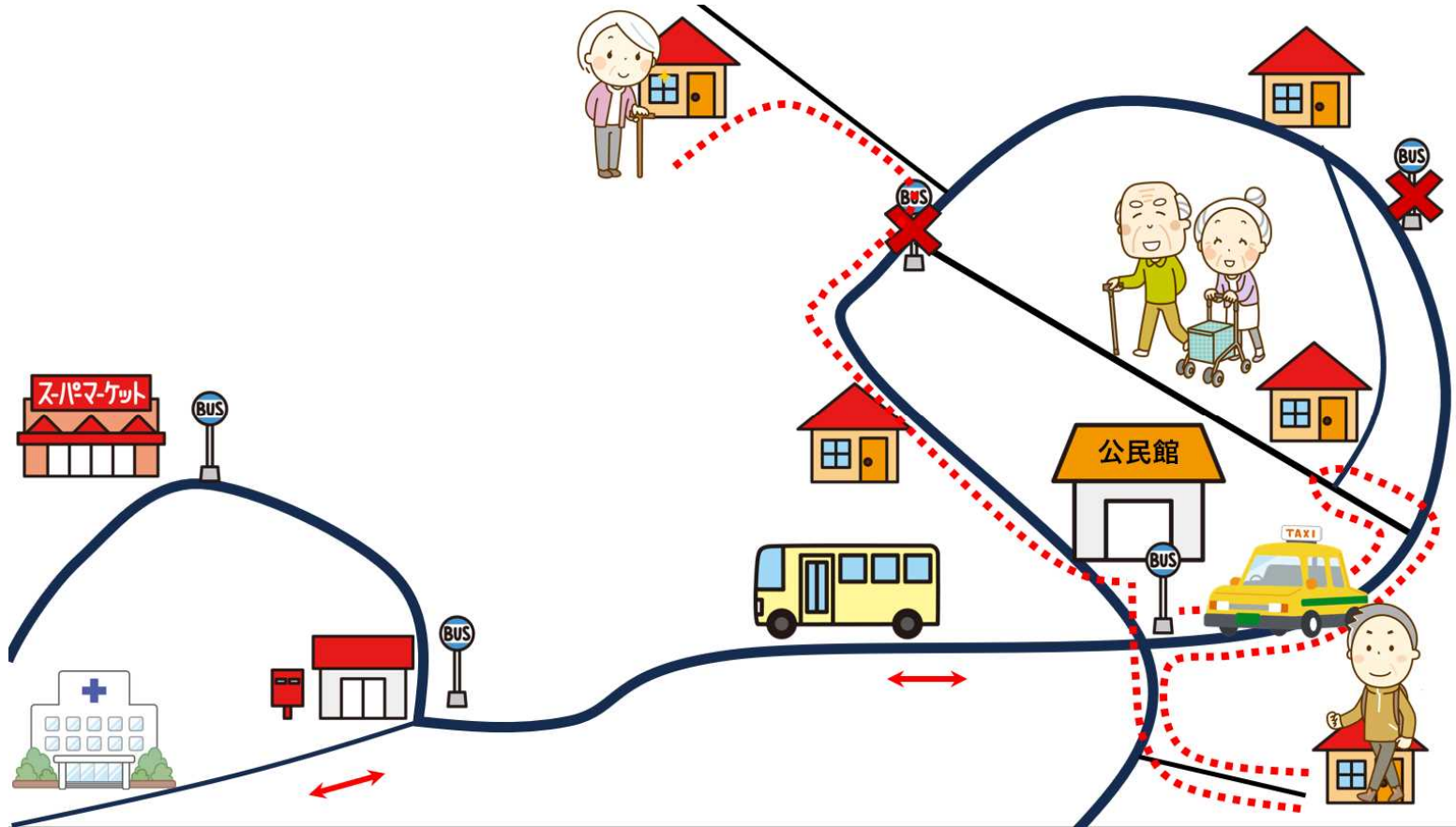


公民館内の様子(お茶会等)



# 実証実験中の様子(遠隔ショッピング)

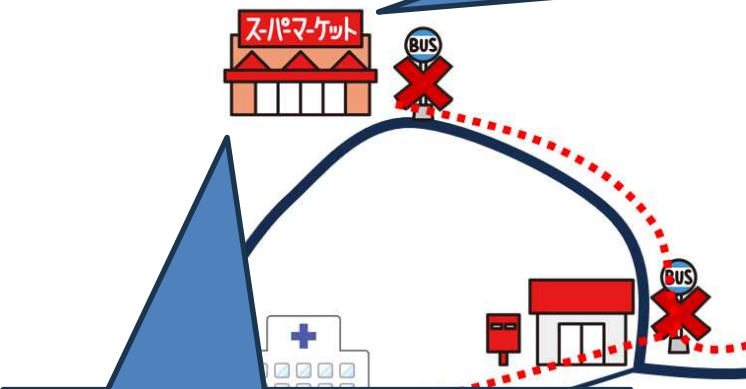




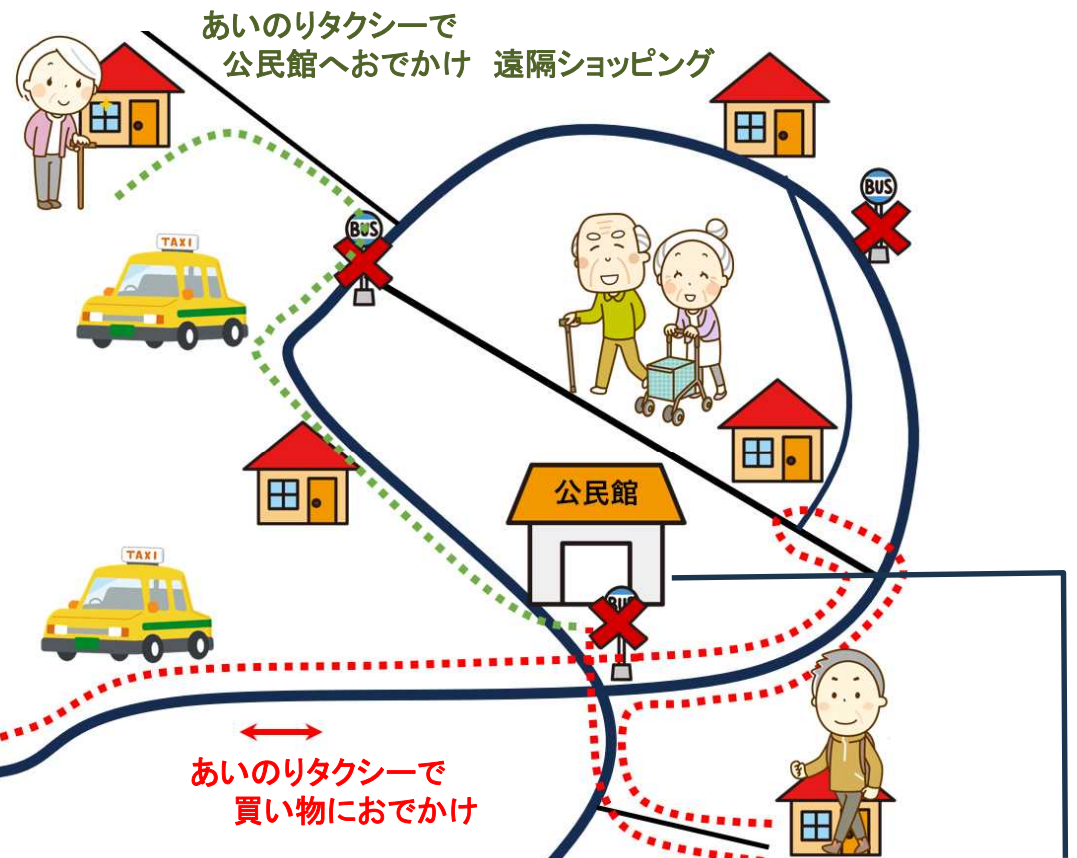
### ○令和5年4月1日から地域内公共交通網の再編

- ・朝・夕のみ地域内を走る路線バスを休止し、コミュニティバス化(運賃最大片道300円割引)
- ・9時～15時に運行するコミュニティバスの運行内容見直し(路線を短縮化)
- ・あいのりタクシー運行開始(運賃 1台600円/片道・台 乗合いを促す)
- ・地域が運営するサロンの統合及びサロンタクシーの廃止

# 令和5年度 社会実験のイメージ



あいのりタクシーで買い物におでかけ



スーパーと公民館をLINE電話でつないで遠隔ショッピング



## <利用者の意見>

### 医療MaaSの満足度等

- ◆3人中2人が「**満足している、次回も利用したい**」と回答
- ◆3人中1人が「**診療を受ける機会が増える**」と回答
- ◆3人中2人が「**外出する機会が増える**」と回答
- ◆医療MaaSの利用料として支払えるのは、“500～700円”



- ・普段担当してもらっている医師や看護師だったため安心して診察を受けられた。
- ・車の窓やドアが閉められていたので、プライベートが確保されリラックスできた。



- ・福祉バスがなくなると、移動手段がなくなるため医療MaaSに期待している。
- ・先生とのコミュニケーション（TV電話）も、スムーズにできた。



- ・普段は外出するのに子供に送迎してもらっているため、迷惑をかけなくて良くなる。
- ・夫の介護のため、長時間外出できないので、今後も外出する回数は変わらないが自宅近くで医療が受けられるのは助かる。



## <関係者の意見>

### 医師



- 画質がよく、通信ラグもそこまで無く、思ったより使い易い印象。総合してオンライン診療はとてもよい。
- 同じデータを見ながら言ったほうが伝わるので、測定数値の確認などは、データを出力してもらうなどして改善したい。
- 車両に体重計を置いてもらえると、浮腫みの確認、減塩指導などができる。
- 追加機能として、心電図、レントゲン、エコーの機器等が車両に設置されれば緊急も対応できそう。
- タブレットにもう少し可動域があると、患部の様子(脚など)を診れて良い。
- doorアプリを電子カルテ(PC)と併せて運用できたら便利。

### 薬剤師



- 処方箋の確認まではスムーズだった。診察内容が分かれば、より良かった。
- 患者さんは緊張ぎみだったが、時間が経てば慣れると思う。
- 処方箋の内容確認、患者の状況変更などを医師に確認できると良い。
- 診療所や薬局が近隣にない場合、良い方策であり、地域で使ってもらうことに意義がある。
- オンライン診療、オンライン服薬指導は、毎度でなくても、3回に2回程度はあってもよい。
- 他のサービスを組み合わせることで、住民が便利に利用できる。



# 体験された方のご意見(遠隔買い物)



Aさん

・車を持っていて自分で買い物ができるため、今は困っていない。  
ただ、数年後は移動支援が必要かもしれない。



Bさん

・免許は返納したが、子どもが週末に大分や三重で買い物をしてきてくれるため、今は困ってはいない。



Cさん

・目の前にバス停があるが、バスに乗るのも段差があって乗れない。  
また、スーパーに買い物に行っても長い距離は歩けないので、スーパーに買い物は行けない。



地域の中でも困っている度合いのレベルが違う！！

※本当に困っていることはプライドがあるので言いたくない。



# 体験された方のご意見(遠隔買い物)



支援員

- ・隣の自治区の人は何をしているか等を地域のコミュニティの希薄化が進んでいる中、地域の人が集まるきっかけ作りになった。  
ただ、回数頻度が多くなると負担になりそうだ。



参加者

- ・サロン活動の中に遠隔の買い物があると嬉しい
- ・遠隔買い物は商品を選択する楽しさがあった
- ・重いものを持って移動しないため助かる



スーパー

- ・一緒に買い物をすることで【ついで買い】や利用客増加が図れる。
- ・大人数でスーパーに行くと他のお客さんの迷惑になるかもしれない。



地域の様々な立場の意見から最適解を探す



- 医療MaaS(遠隔診療)、遠隔ショッピング  
— 先端技術と既存ストックを活用した集落対策 —



好評

課題⇒どこまで公共が担うか

## [医療MaaS]

- ・移動に関し医療関係者からは好印象(負担軽減効果大きい)
- ・ニーズは高いが運用については調整事項が多い(診療報酬、医療機器の扱い等)

## [遠隔ショッピング]

- ・自分の力で、お店で商品を選ぶ楽しみは叶えることができた。
- ・家族や友人など、意外と支えてくれる人が周囲にいるため、今はなんとかこなっている。
- ・健康増進を目的とするのであれば、500円程度で”遠足のお菓子”をモニター越しに選ぶことでも良いのかもしれない。

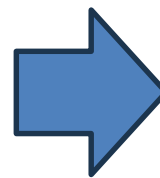
—公共交通の利用実態やヒアリング結果に対応した移動手段の見直し—

**地元役員の意見も取り入れながら再編内容は好評だったものの...**

## ○令和5年4月1日から地域内公共交通網の再編

- ・朝・夕のみ地域内を走る路線バスを休止
- ・コミュニティバスの運行内容見直し(路線を短縮化)
- ・あいのりタクシー運行開始(運賃 1台600円/片道・台)
- ・地域が運営するサロンの統合及びサロンタクシーの廃止

利用者からは...



**不評**

## 令和5年7月のヒアリング結果...**安い**>**便利**

### ①運賃の問題

- ・コミュニティバス＝運賃200円/片道
- ・あいのりタクシー＝運賃600円/片道・台
- ...隣近所が離れ、付き合いが薄くなっているので相乗りは考えにくい

### ②高齢者サロンの問題

- ・高齢者サロンが統合になったので面倒くさくなった。  
(〇〇さんが行かなくなったので自分も行かない)
- ・高齢者サロンに行くための負担が増えた。(これまでサロン送迎100円/往復)

### ③今は不要だが、将来利用したいので制度は残してほしい

### ④電話予約は面倒くさい



## 高齢者社会の現場から

# 地域の多様な関係者の「共創」による公共交通の維持・活性化 医療MaaS・おでかけま～すの取組みから



薬局

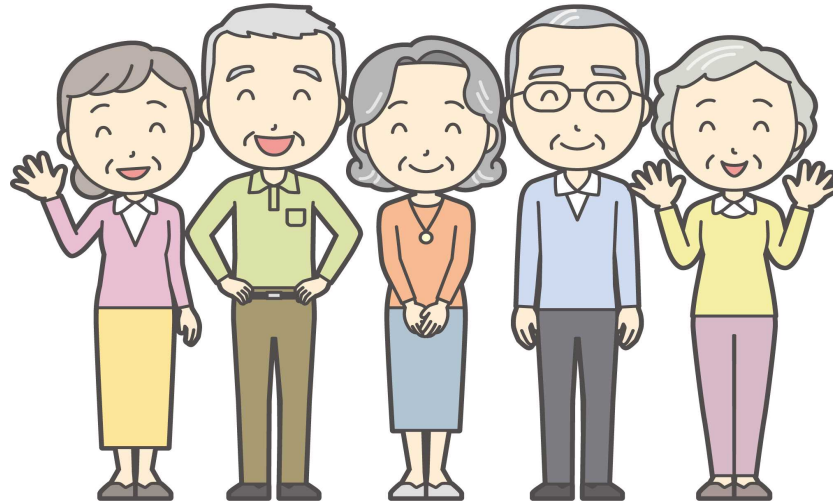
買い物



病院

地域コミュニティ

美容



生活相談

つながる

生きがい  
づくり

# 説明は以上です



## 大分県豊後大野市

